

安来市体育協会だより

第 12 号

令和 3 年 12 月 20 日発行

ごあいさつ

安来市体育協会
会長 伊藤 徹



平素から安来市体育協会の活動にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。今年6月から前石川会長の後任として会長に就任しました、副市長をしております伊藤と申します。どうぞよろしくお願いたします。

さて、今年の夏は、我が国で半世紀ぶりに東京オリンピック、パラリンピックが開催されたことから、本来であればスポーツ一色になるはずでしたが、残念ながら新型コロナウイルス感染症の第5波がピークを迎えてしまったため、開催自体に対する疑問の声も上がり、また、直接の観戦はかなわず、テレビ観戦のみとなってしまふなど、なんとも残念な大会となってしまいました。

それでも世界のトップアスリートが競い合う姿は、日本のメダルラッシュも相まって、我々に多くの感動を与えてくれました。あらためてスポーツの素晴らしさを実感することができたのではないのでしょうか。

昨年から続くコロナ禍につきましては、皆さんご承知のとおり、体育協会の活動も大きな影響を受けています。それぞれの競技部や地区体協の諸活動、小・中・高校生などの各種スポーツ大会も昨年に引き続き中止や縮小、延期などが相次ぎ、また実施された場合でも無観客に近い形で開催とならざるを得ないなど、参加される皆さん、応援される皆さん、準備される皆さん共々、残念な思いをされた方も多かったことと存じます。

しかしながら、やっとなと言いますか、現在では全国的に感染状況が落ち着いてきており、この頃では、各種スポーツイベントについても平常に近い形での開催も多くなってきています。

はやく以前のとおり、スポーツをする方も見る方も、気兼ねなく楽しむことができるよう祈念しているところであり、そのためにも、日ごろから感染対策をしっかり行うよう心がけていくことが重要と考えています。引き続き、第6波への懸念もありますので、油断せずに取り組んでいきましょう。

最近では、こうした厳しい状況の中でも、関係の皆さんのご尽力により、今年度は中止となった「なかみマラソン全国大会」の代替ではありますが、新しい取り組みとして11月7日に開催された「やすぎランニングフェスティバル」や各地区でのウォーキング大会のように、より市民の皆さんが参加しやすいスポーツイベントをたく

さん行っただいております。

安来市では、一昨年の4月に「どこでも、だれでも、いつまでもスポーツの『楽しさ』『喜び』を実現できるまち『やすぎ』の実現」を基本理念とする第2期スポーツ推進計画を策定し、競技スポーツの推進はもちろんのこと、少子高齢化や人口減少が進展する社会状況の中でも、市民の皆さんのそれぞれのライフステージに応じた生涯スポーツ推進などに取り組んでいくこととしています。

体育協会としましても、引き続き各競技部や各地区の体育協会の取り組み、スポーツ少年団などの活動を推進していくとともに、市民の皆さんが気軽に参加できるスポーツ推進にも取り組んでいければと考えています。

私自身は至らぬ点多く、ご迷惑をおかけすることとは思いますが、精一杯職責を果たしてまいりますので、今後とも体育協会の活動にご支援とご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

安来市体育協会役員 (令和3年度・4年度)

役職	氏名	
会長	伊藤 徹	安来市副市長
副会長	野坂 悦由	安来地区選出
副会長	山本 誠明	伯太地区選出
副会長	本山 禎彦	広瀬地区選出
理事長	森田 健平	競技部部長 安来市卓球連盟会長
副理事長	岩田 仁志	地域振興部部長 広瀬地区体育協会会長 島根県体育協会評議員
副理事長	木戸 精一	少年育成部副部長 安来市スポーツ少年団副本部長
理事	宮本 功二	指導者部部長 安来市スポーツ推進委員 連絡協議会会長 島根県体育協会評議員
理事	永見 健	競技部副部長 安来市テニス協会会長
理事	生和 弘之	競技部副部長 安来市剣道連盟会長
理事	金山喜次夫	競技部副部長 安来市グラウンドゴルフ協会会長
理事	永井 宏尚	競技部副部長 広瀬町フェンシング協会代表
理事	中尾 豊	競技部副部長 射撃部会長
理事	岡屋 榮六	地域振興部副部長 南地区体育協会会長
理事	猪子 進	地域振興部副部長 母里地区体育協会会長
理事	野坂 啓二	少年育成部部長 安来市スポーツ少年団本部長
理事	井上 進	少年育成部副部長 安来市スポーツ少年団副本部長
理事	山本 明	学識経験者 (安来地区選出)
理事	柴田 勝司	学識経験者 (広瀬地区選出)
理事	岩佐 正仁	学識経験者 (伯太地区選出)
監事	澤田 光男	競技部選出 (バスケットボール部会長)
監事	近藤 佳人	地域振興部選出 (赤江地区体育協会会長)
特別顧問	田中 武夫	安来市長
参与	角 雅宏	特定非営利活動法人さくら総合スポーツクラブ 事務局長

受賞おめでとうございます

◆安来市体育協会功労者表彰

ふくしま きよし
福島 清 様

所属 安来市グラウンドゴルフ協会

功績 平成15年協会理事、17年には普及部役員として2級指導員も取得し、積極的に新スポーツであるグラウンドゴルフの普及に努め、現在342名の会員維持に尽力された。また、県大会、隣接市町村大会に積極的に参加し、交流を深めるなど本市のスポーツ振興に多大な貢献をされた。

そが とみよし
曾我 富義 様

所属 安来市剣道連盟

功績 昭和43年に剣道を始めて50数年。自身の鍛錬を積み重ねながら、職域、地域での剣道の普及発展に長年大きく寄与された。

全国規模の大会へ4回出場し、剣道の高段位である7段を取得するなど、地域の指導者や子供たちの範となっている。また、長年にわたり、地域や職域での剣道指導を務め、数多くの剣士を育成。青少年の健全育成に尽力する一方で、安来市剣道連盟の要職に就き、本市の剣道の振興に貢献された。

安来市体育協会受賞のみなさん



令和3年度安来市体育協会において2名の功労者表彰、安来市スポーツ少年団においては、3名と1単位団の皆様が表彰されました。

本会では、地域スポーツの普及又は競技力の向上等で本市スポーツの発展に大きく貢献された個人または団体を表彰しています。

受賞の皆様には今後も健康に留意され、さらに本市スポーツの発展にご尽力を賜りますようお願いいたします。

◆安来市スポーツ少年団功労者表彰

よした あきひで
頼田 彰英 様

所属 セレジェイラ安来FC

功績 長年にわたり団活動でコーチとして指導に従事し、多くの団員を育てた。

あおやま しろう
青山 志郎 様

所属 セレジェイラ安来FC

功績 長年にわたり団活動でコーチとして指導に従事し、多くの団員を育てた。

まつもと たかゆき
松本 孝行 様

所属 セレジェイラ安来FC

功績 長年にわたり団活動でコーチとして指導に従事し、多くの団員を育てた。

安来市スポーツ少年団受賞のみなさん



安来MBC 様

所属 安来MBC

功績 平成20年結成後、第47回島根県ミニバスケットボール大会優勝、第52回全国ミニバスケットボール大会出場など本市スポーツ競技力の向上に貢献された。

安来市スポーツ少年団本部役員

(令和3年度・4年度)

役職	氏名	所属
本部長	野坂 啓二	安来中央スポーツ少年団 (複合)
副本部長	木戸 精一	安来剣道スポーツ少年団
	井上 進	島田スポーツ少年団 (野球)
	加藤 直子	市民生活部文化スポーツ振興課長
委員	矢淵 友則	十神キッズスポーツ少年団 (野球)
	西村 陽介	広瀬町フェンシングクラブ
	石田 陽一	広瀬TC (テニスクラブ)
	谷口 広行	レイダース (バレーボール)
	金森 真一	布部クラブスポーツ少年団 (バレーボール)
	安藤 宏和	セレジエイラ安来FC (サッカー)
	寺本 輝夫	安来市空手道スポーツ少年団
監事	太田 真英	広瀬少年剣士会
	安藤 章倫	安来MBC (バスケット)

投稿・寄稿

令和3年度の新たな取り組み

安来市陸上競技協会 理事長 加納 健一

安来市陸上競技協会の令和3年度の新しい取り組みとして、安来陸上教室を開催しました。募集については安来一中・三中校区の小学校の児童の皆様です。募集をかけたところ55名の方に参加頂き大変うれしく思っていると共に、関心度の高さがうかがえました。

教室の内容としては月2回、3月～11月は安来運動公園陸上競技場、12月～2月は広瀬総合体育館にて行っています。練習は動的なストレッチ体操を取り入れてのウォーミングアップ・早く走る為の基本的な動きを中心にしての、スタートの仕方リレーで



安来陸上教室

のバトンパス、走り幅跳び、持久走やミニ駅伝など各種目を取り入れ陸上競技に関心を持ってもらうよう工夫をしています。

冬季は体育館にて球技や遊びなど走りの中にも体全体を使った動きを取り入れて身体能力の向上を図りたいと計画しています。来年度は身近な大会にも積極的に参加し、練習での成果を是非披露してほしいと思います。

また、11月7日(日)にはやすぎランニングフェスティバル(なかうみマラソン代替大会)をなかうみふれあい公園にて開催しました。



ランニングフェスタ

当日は好天に恵まれ30名の参加者でしたが小学生は2km・中学生以上は5kmのコースにて心地よい汗を流されたと思います。

今後この「なかうみふれあい公園」を会場にランニング大会を企画し、課題となる広報や大会運営等協議しつつ「なかうみマラソン大会」とは別に市民の皆様にも多数参加して頂く大会作りに努力したいと思います。

第20回どじょっこカップ剣道大会を開催して

安来剣道スポーツ少年団指導者 江戸 宣文

昨年度は新型コロナウイルス感染防止のため市外からの参加を見送り、市内小中学生を対象に代替大会を実施しました。今年度は、2年ぶりのどじょっこカップとしての開催でしたが、やはり市外からの参加を見送ることとなり、市内の中学生まで対象を広げて行いました。対人稽古が解禁されてからは、子どもも大人もマスクをつけ、面にシールドを装着して稽古を行っており、試合も「新型コロナウイルス感染症が終息するまでの暫定的な試合・審判法」に準じて行っています。マスクをつけての剣道は子ども達にとって大変な負担となりますが、気迫あふれる試合を展開する様子は日頃の稽古を頑張ってきたことが伝わり心を打たれるものがありました。

これまでのどじょっこカップは、鳥根県内、鳥取県からたくさんの参加団体を得て開催してきました。多い年は、団体戦が40チーム、個人戦が300人近くの手で行ったこともあります。ただ、近年の市内

の剣道団体の現状を考えると、これだけの規模の大会を開催することは困難を極める状況です。その一番の要因は、市内の剣道団体と子どもの減少です。15年前には市内に100人いた小学生も、現在は20人ほどに減っています。剣道団体も7団体から、安来剣道スポーツ少年団、伯太剣道教室、広瀬少年剣士会、比田少年剣士会の4団体となりました。

安来市剣道連盟としても、未経験者を対象とした講習会等を開催したり、各団体で募集を工夫したりしてきましたが、なかなか剣道人口を増やせないままとなっています。小学生の減少は中学での部活動にも大きな影響を及ぼしており、さらなる工夫が求められるところです。安来剣道スポーツ少年団では現在、保育所に通っている子ども達も4人ほど剣道に取り組んでいます。市内で子どもに剣道をさせてみたいと思われる方、また、剣道を試してみたいお子さんがおられましたら一度見学においでください。各団体の稽古日、稽古場所は、安来市剣道連盟のホームページに掲載しており、安来スポ少に関してはブログ「GAMBA!安剣」に詳細を載せています。大人から剣道を始めたい方、再開したい方も大歓迎です。大人から始めた人も多くの方が有段者となっています。どうぞよろしく願いいたします。



どじょっこカップ剣道大会

どじょっこカップバレーボール大会 今年を振り返って

安来地区小学生バレーボール連盟 会長 鶴原 嘉明

まず始めに、安来地区小学生バレーボール連盟についてご紹介します。

結成は平成6年。現在は島田、十神、社日、赤江、安来（宇賀荘、みなみ、能義が平成30年に合併）の5チームが加盟しています。



年間の事業は、1月新人リーグ戦、3月審判講習会、5月リーグ戦、7月岡山市との交流大会、9月連盟杯、10月どじょっこカップと内容が異なった六つの事業を開催しています。

特に、子供達が一番楽しみにしている岡山市の連盟との二日間の交流大会は、指導者同士が交流したことが切っ掛けとなり始まった大会で、相互訪問で安来会場の時は五つの交流センターに宿泊させていただいております。

さて、どじょっこカップですが、この大会は、岡山、鳥取、島根の三県から20チームを招待し、試合は市民体育館と安来三中体育館の二会場で行い、今年第20回の記念大会を計画しておりました。

期日については県大会と重なったため、9月20日に変更していましたが、6月に三県の新型コロナウイルスに関する情報を集約した結果、県外チームの招待を断念し、県内10チームによる一会場での大会に縮小、大会名も「どじょっこカップ2021特別大会」とすることに決定しました。しかし、大会一週間前、市教育委員会の「市外チームとの交流不可」の方針延長に従って、最終的には市内8チームに限定し準備を進めました。

コロナ対策としては、入場人数は1チーム30名以内、検温、消毒、入場者名簿の提出、試合中の選手以外は全員マスク着用、試合終了後はネット、ボール、試合台、応援席の除菌等を全チームに要請し、4チームのリンクで試合を開始。リンク1位、2位のチームは決勝トーナメントへ。3位、4位のチームは順位決定戦に。結果は県大会3位の安来ホワイトウィングスが優勝。準優勝はJVひろせ、3位は十神レインボーと赤江レイダースで終了した。コート内の選手の活気溢れるプレーと制約が多い中での保護者の応援で、大会は盛り上がったと思います。

年間を通して、従来一会場での大会は二会場にし、半日の講習は午前、午後にするなど、受講者の分散に努めました。全てに新型コロナ感染防止対策をすることで、予定したすべての事業を中止することなく無事終了しました。

野球、剣道も同じだと思いますが仲間が増えることを願っております。よろしく願いいたします。

【どじょっこカップ野球大会】

安来市軟式野球連盟学童部長 井上 進

10月23・24日、30・31日の二週で中海圏域の新人チーム並びに山陰各地の選抜チームを安来に招いて「どじょっこカップ」として21回、「新人の部」「選抜の部」として6回を迎え、大会の開催が出来たことを関係各位、特に地元チームの保護者の皆さまに感謝申し上げます。

【新人の部】

地域の新人大会の先駆け大会と位置づけし開催、新人大会ならではの四球、失策も多くありましたが1点を争う緊迫したゲームもあり、各チーム課題と成果が得られ、これからの活動に活かされる大会となったものと思います。

■大会結果

優勝 赤江ファイターズ・城北パイレーツ
準優勝 広瀬スタッグス・乃木ライオンズ



【選抜の部】

山陰各地から6年生合同チームを招き、中学高校へ向けた技術向上と心身向上を目的とした大会です。

チーム結成して間もない大会でもあり、選手は「連携」や「チームワーク」の大切さを感じ、レベルの高い野球を見る良い機会となりました。

■大会結果

優勝 大田市選抜
準優勝 松江選抜
3位 安来選抜・ALL UNNAN



最後に昨年に引継ぎコロナ禍の中、感染対策をお願いしながら大会が開催出来たことは、関係各位のご協力のおかげと大変感謝申し上げます。

令和3年度の中学生の体育部活動等への取組み ～コロナ感染防止とひたむきな学びの継続～

安来市中学校体育連盟 会長 内田 和男

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、昨年度は県総体等多くの大会が中止となりましたが、今年度は生徒の貴重な学びの場として、6月上旬の安来市中学校総合体育大会をはじめとする各種大会を開催しました。

感染症対策をしながらの大会運営となりましたが、安来市、安来市体育協会、安来市教育委員会をはじめ、多方面からご支援をいただき、無事に大会を開催することができ、改めて、感謝を申しあげるところです。

保護者の方には、観覧制限等をお願いする中、いろいろな形で熱い思いを生徒に届けてくださいました。厚く、お礼申し上げます。結果などをお知らせします（敬称略）。

■安来市総合体育大会（6/1～2）等の結果

(1) 野 球 優勝 安来一中



(2) ソフトテニス

男子 団体 優勝 安来一中
個人 優勝 竹内・細田(二)
女子 団体 優勝 安来二中
個人 優勝 吹野・川井(一)

(3)卓 球

男子 団体 優勝 安来三中
個人 シングルス 優勝 梅田(三)
ダブルス 優勝 渡邊・加藤(一)
女子 団体 優勝 安来一中
個人 シングルス 優勝 板垣(一)
ダブルス 優勝 松本・野田(一)

(4)剣 道

団体 優勝 安来一中A
個人 優勝 男子 藤原(一) 女子 秦(一)

(5)バレーボール

男子 優勝 安来三中 女子 優勝 伯太中



大会の様子(市総体バレーボール)

(6)体 操 (6/9に松江市と合同で大会開催)

(7)陸上競技 (6/15に松江市と合同で大会開催)

大会がなく、悔しい思いをした先輩の思いを胸に秘め、それぞれの競技にひたむきに取り組みました。

市代表として、県大会に進んだあと、以下のとおり、中国大会、全国大会に進んだ団体・個人もありました。

★中国大会進出

安来三中男子バレーボール部
伯太中男子バレーボール部
ソフトテニス 男子個人 竹内・細田(二)

★全国大会進出

ソフトテニス 男子個人 竹内・細田(二)

また、安来市陸上競技協会や沿道の皆様のご協力をいただき、安来市陸上競技場を発着点として、出雲地区駅伝競走大会も10月15日に開催しました。



大会の様子(出雲地区駅伝)

来年度、安来市では5月に山陰地区ソフトテニス大会、7月に山陰総体剣道大会、10月に山陰地区駅伝

競走大会、11月に山陰地区新人卓球大会が開催されます。

大会に参加することにより、いろいろな学びを生徒は得ることができます。大人の責任として、生徒の学びを止めることなく、心と体の両面から、安来の未来を切り拓く力を育みたいと考えております。

今後とも、安来市体育協会の皆様、市民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

お知らせ



安来市健康推進会議 成人・産業保健部会より

「元気なうちから歯はいのち講座」について

安来市では、各事業所や地区において歯と口腔の健康に関する健康教室等を行い、8020運動を推進しています。歯周病に関する正しい知識と生活習慣について一緒に考えてみませんか？

ぜひ、この講座を受講し、皆さんで歯の寿命をのばしましょう!!

※8020運動とは…80歳で20本以上の歯を残そう!という運動です。80歳で20本以上自分の歯が残っていれば、ほとんどの食べ物を噛み砕くことができ、食事に困らず健康でいられる割合が高いことがわかっています。

内 容： 歯科衛生士によるお話です。
歯周病予防、たばこの話、
ブラッシング指導 など

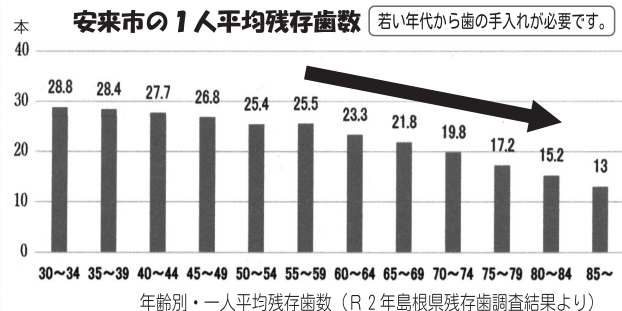
対 象： 安来市内の事業所、各地区健康教室、
保育施設等

日 時： 都合のよい日で、日程調整をします。
※要相談(1時間程度)

料 金： 無 料

※体協各競技部・地域振興部・スポーツ少年団
ごとのお申し込みが可能です。

～あなたのお口は大丈夫?～ 成人の歯は28本(親知らずを除き)



【お問い合わせ・申し込み先】
安来市いきいき健康課 TEL 23-3220/FAX 32-9230

発行/安来市体育協会事務局
〒692-0011 安来市安来町1337-1
(安来市民体育館内)
TEL 0854-23-1923
FAX 0854-23-1924
E-mail: taikyuu@yasugi-sports.com